

会派代表質問

財政健全化に向けた緊急的な取組みについて

創 政

北田 宏彦 議員



問 市税の徴収強化について。答 早期に電話催告等を行い、納税折衝を徹底し滞納の抑制に努める。

問 都市計画税の導入について。

答 都市基盤整備事業に必要な財源であり今後の都市計画事業の展開や社会経済情勢等を踏まえ検討してまいりたい。

問 駅周辺等の市街地整備などを進めていく上で必須と考える。市民の皆様理解を得られるよう取組んでいただきたい。

問 市有財産の売却について。

答 令和2年度は、みやこ野の宅地及びみずほ台の宅地を合わせ1億629万124円で売却した。

問 企業誘致の推進について。

答 みどりが丘市有地への企業誘致、駅周辺や国道128号沿道などの地域について企業誘致に努めている。

問 ふるさと応援寄附金について。

答 1月末の受入額は5億3,915万9千円。

問 事務事業の抜本的な見直し。

答 民間活力の導入など広い範囲での事務事業の見直しに取組みたい。

問 一般会計からの繰出金の抑制。

答 下水道事業、病院事業とも施設や設備の老朽化が進み維持管理費用や更新費用の増加が予想され、事業縮小や合理化など経営改革が必要。

問 公共施設の在り方の見直し。

答 市立小・中学校の再編について検討を行う。白里地区の幼稚園と保育所の統合について検討を進める。

問 市内保育園、保育所の入所待機状況と対応策について伺いたい。

答 1歳児が大幅に増加し待機児童は40人程度になる。待機児童の削減に努めていく。

本市は、子育て環境の充実を図り、

子育て世代の移住・定住を積極的に進めている。待機児童問題を早急に解消していただきたい。

問 国道128号沿道地域及び県道

千葉大網白里線、郡界道路、スマーティンターチェンジ周辺における農振農用地の見直しの必要性について農業振興名目により土地利用が厳しく規制され、地域特性を生かした土地利用へ繋がりにくく、投資意欲を享受しにくい仕組みとなっている、スピード感のある土地利用への対応が必要不可欠である。本市でも「地域未来投資促進法」「農村地域への産業の導入の促進等に関する法律」により見直しをしてはどうか。

答 事業者から相談があった場合には、関係機関と協議の上、適用の可能性を含めて適切に対応していく。

問 都市計画と農業政策の矛盾が市の発展を妨げている。市長の政治的

決断が必要なのではないか。

答 県や各関係機関に積極的に申入れ協議したい。

問 県営水道と用水事業体である九

十九里地域水道企業団、南房総地域水道企業団の経営統合協議について3事業体を1つにまとめ、運営を一本化しようとしている。しかし、九十九里地域においては統合のメリットが明確にされていない。統合によるメリット、デメリットを伺いたい。

答 将来的な水道料金の上昇を抑制する効果が見込まれる一方、構成市町村の負担額の増加が懸念され支援について千葉県へ要望書を提出した。

問 安全対策について。土砂災害警

戒区域の調査の進捗について。公共施設の管理について。大網白里アリーナの活用促進について。小中池公園の再整備について。

関連質問

田辺 正弘 議員



問 関東地方を中心とした広域強盗事件が多発しているなか「大網白里市安全都市宣言」を宣言できるような市政を行っていただきたい。

答 今後は警察や関係団体などと連携した防犯対策を引き続き取り組み、重点的な防犯対策を警察と協議のうえ、図ってまいりたいと考えております。

問 大網街道の圏央道大網スマート

インター入口交差点から昭和の森間の安全対策について。

答 通称「大網街道」は、災害発生時に被災者の救助・救援をはじめ、物資供給等の応急活動のために緊急車両等の通行を確保するための重要な路線であり、緊急輸送道路として本市及び千葉県地域防災計画に位置づけております。このようなことから、道路の改修等、関係課と連携し要望してまいります。又、主要地方道千葉大網線は、本市にとつて重要な路線の一つでありますことから、千葉県と調整を行いながら、千葉県に対して整備の要望を行ってまいります。

関連質問

山下 豊昭 議員



問 本市土砂災害警戒区域について

令和4年度調査対象の山辺地区22箇所を含む季美の森地区の調査結果と千葉県より土砂災害警戒区域指定を受けた場合の本市の市民に対する報告と対策の周知をどの様に、行うのか併せてお答えください。

答 昨年12月末までに山辺地区22箇所の現地調査が終了して県において区域指定判定の為の調書を作成中で完了後、年度内に通知があり千葉県より土砂災害警戒区域の指定が追加

個人質問

森林環境整備基金と十枝の森について

岡田 憲二 議員



問 森林環境整備基金の仕組みとどう

いう趣旨のものなのかの説明を。

答 森林環境税の賦課徴収開始まで、あるいは元年度から令和5年度については地方公共団体金融機構の公庫債権金利変動準備金などを活用して各地方公共団体へ譲与され、本市における令和4年度末の森林環境整備基金の残高は約二〇〇〇万円の見込である。この基金の用途については、間伐や森林整備を担う人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する施策を推進するための事業の経費に充てることを法律や条例に定められている。

問 この森林環境整備基金、市として

はどのような使い道を考えているのか。

答 まず、子ども達をはじめとする市民の皆様様に木製品とのふれあいを通じて木材への親しみを深め、木材のよさや利用の意義を学んでもらう機会を創出してまいりたいと考えている。具体的には、都市公園の木製遊具設置工事費や、学童保育室の木製玩具購入費などの財源として858万4,000円を充てる。令和5年度当初予算案を今議会に提出しているところ。

問 この森林環境整備基金、現在市

の所有となっている「十枝の森」はこの整備に適用できるか、できないとしたらその理由を教えてください。

答 この基金の用途は間伐や森林整備を担う人材育成、担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する施策を推進するための経費に充てられることと法律や条例に定めている。だからこの

それはわかっている。だからこの

森林環境整備基金、この使い道に「十枝の森」には使われるのかを聞いている。

答 森林環境整備基金が活用可能かどうかは「十枝の森」の状況を見ながら研究してゆく。

問 何も難しいことを私は聞いている

わけではないのに答えになっていない。せっかく政府の森林環境整備つんぬんがこれから使えるようになるから、それならば「十枝の森」にも多少なりとも利用した整備ができな

いかということをお願いしている。「十枝の森」は立派な森林。その森林を整備するのにこの基金が使えるのかということをお願いしている。

答 その活用については「十枝の森」全体の状態を見ながら研究してゆく。いつまでも研究しているのは遅い。「十枝の森」の入口に十枝雄三氏の胸像が建立されている。その胸像の真上に大木が伸びている。令和元年の台風15号がケヤキ、檜の大木をなぎ倒した場所に近い。胸像損傷防止のためには大木の伐採が胸像の移転が必要と思われる。「十枝の森を守る会」の皆さんでは判断できないので市のほうで何とかこれをお願いしたいとのことであるがいかがか。

答 「十枝の森」を訪れる利用者や作業する方、胸像に影響があるようであればどのような対応が可能か検討したい。

問 検討しては駄目だよといったのにまた検討するとの答弁…

答 「十枝の森」を訪れる利用者や作業する方、胸像に影響があるようであればどのような対応が可能か検討したい。

問 検討しては駄目だよといったのにまた検討するとの答弁…

答 「十枝の森」を訪れる利用者や作業する方、胸像に影響があるようであればどのような対応が可能か検討したい。



十枝雄三氏の胸像